

報告

勤務環境改善

京都府医療勤務環境改善支援セミナーワークショップ（第3回）

京都府医療勤務環境改善支援センターでは、医療機関における勤務環境改善に向けた取り組みを推進するべく、勤務環境改善に係る研修会を企画、実施しています。

ワークショップでは、人事・労務管理に係る中心的な課題をテーマとして取り上げ、解決方法の紹介等、実務的なテーマに基づいた研修を行っています。

最終回となる第3回目のワークショップを平成28年3月9日（水）14時より、京都私立病院協会第1会議室で行った。講師には、平成26年10月の事務長会拡大常任委員会で、病院の労務管理をテーマにご講演をいただき好評であった、石原 智香子氏（石原事務所 特定社会保険労務士）をお招きし、「今日的医療機関の労務管理」のテーマで、28名の参加者を得て研修会を行った。

まず、労働時間・休日について研修を行い、様々なケースを例に挙げ、医療機関における労

働時間について、基礎的な知識の確認を行った。次に、近年、事業主と労働者との間で労働契約に関するトラブルが多くなっていることから、雇用契約書の重要性について触れ、トラブル回避のための雇用契約書の作成ポイントについて研修を行った。最後に、マイナンバー法等、近年法令が多様化していく中でこれからの就業規則に関して研修を行った。

研修全般において、医療機関を主にした労務管理の内容であり、受講生にとって身近で実務に近い研修であった。アンケート結果では「石原先生の講義はいつも要点をついた、実務に活かせる話である。多くの方に聞いて頂きたい。」との意見もあり、大変有意義な研修会となった。

（事務局）

